

武田神社宝物殿

# 拝観のしおり



当神社は御祭神在世中の居館、躰躰ヶ崎館跡に鎮座しております。

躰躰ヶ崎館は、永正十六年（一五九）信玄公の父君信虎公が石和館（現甲府市川田）より移り、天正九年（一五八）晴信公の子、勝頼公が新府（現韮崎）に移るまで六十二年の間、甲斐武田氏の本拠、甲斐の政庁として天下にその名を轟かせました。周囲には武田二十四将を始めとする諸將の屋敷が立ち並び、さらには職人町もあり、初期の城下町を形成致しております。

前面（南）に甲府盆地、遠くは霊峰富士をはじめ甲斐の連山を望み、後方（北）に石水寺、要害山を控えた景勝の地で、境内は樹木が杜を作り、豊かな緑に包まれています。周囲の堀、土塁等は当時のままで、戦国時代第一級の居館と賞賛される「躰躰ヶ崎館」の往事を偲ばせるものです。境内地は、昭和十三年（一九三八）国指定史跡に指定されています。



## 武田神社

鎮座地 山梨県甲府市古府中町2611

電話 055 (252) 2609

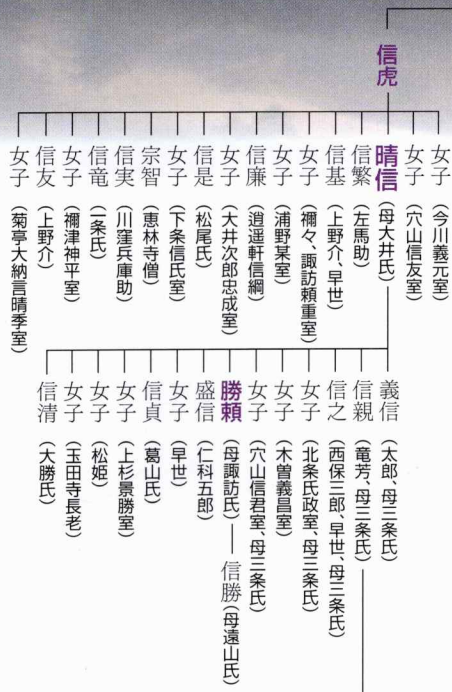
URL <http://www.takedajinja.or.jp/>

【モバイルサイト：<http://www.takedajinja.or.jp/i/>】



|      |      |                                                |                                                           |      |      |                                                |                                                           |
|------|------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|------|------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 一五二九 | 永正十六 | 12                                             | 信玄、志和川田館を甲府歸郷。ヶ崎に移す。翌年要害城を築く。                             | 一五二九 | 永正十六 | 12                                             | 信玄、志和川田館を甲府歸郷。ヶ崎に移す。翌年要害城を築く。                             |
| 一五二一 | 大永元  | 11                                             | 3 武田信玄誕生、幼く志和川田館を築く。                                      | 一五二一 | 大永元  | 11                                             | 3 武田信玄誕生、幼く志和川田館を築く。                                      |
| 一五三三 | 天文二  | 10                                             | この年太田、上杉朝興の女を妻に迎える。                                       | 一五三三 | 天文二  | 10                                             | この年太田、上杉朝興の女を妻に迎える。                                       |
| 一五四一 | 天文三  | 9                                              | 11 太田の妻上杉氏、難産の為没。                                         | 一五四一 | 天文三  | 9                                              | 11 太田の妻上杉氏、難産の為没。                                         |
| 一五三六 | 天文五  | 8                                              | 3 太田元服、従五位下大膳大夫となり、將軍義晴の偏諱を得て、晴信と名乗る。この年晴信、三条公頼の女を妻に迎える。  | 一五三六 | 天文五  | 8                                              | 3 太田元服、従五位下大膳大夫となり、將軍義晴の偏諱を得て、晴信と名乗る。この年晴信、三条公頼の女を妻に迎える。  |
| 一五四一 | 天文十  | 7                                              | 5 信虎、諏訪氏らと海野氏を攻める。                                        | 一五四一 | 天文十  | 7                                              | 5 信虎、諏訪氏らと海野氏を攻める。                                        |
| 一五四二 | 天文十一 | 6                                              | 14 晴信自立。                                                  | 一五四二 | 天文十一 | 6                                              | 14 晴信自立。                                                  |
| 一五四六 | 天文十五 | 6                                              | 晴信、諏訪頼重を攻める。                                              | 一五四六 | 天文十五 | 6                                              | 晴信、諏訪頼重を攻める。                                              |
| 一五四七 | 天文十六 | 7                                              | 21 晴信、甲府で自害。                                              | 一五四七 | 天文十六 | 7                                              | 21 晴信、甲府で自害。                                              |
| 一五四八 | 天文十七 | 9                                              | 晴信、高遠頼継を破る。                                               | 一五四八 | 天文十七 | 9                                              | 晴信、高遠頼継を破る。                                               |
| 一五四六 | 天文十五 | 6                                              | 晴信、甲州法度之次第を制定。                                            | 一五四六 | 天文十五 | 6                                              | 晴信、甲州法度之次第を制定。                                            |
| 一五四七 | 天文十六 | 7                                              | 晴信、村上義清と上田原に戦つて敗れ、坂垣信方と戦死。                                | 一五四七 | 天文十六 | 7                                              | 晴信、村上義清と上田原に戦つて敗れ、坂垣信方と戦死。                                |
| 一五四八 | 天文十七 | 8                                              | 7 小笠原長時を塩尻峠に大破する。                                         | 一五四八 | 天文十七 | 8                                              | 7 小笠原長時を塩尻峠に大破する。                                         |
| 一五五二 | 天文二十 | 5                                              | 7 晴信の母大井夫人没。(五十五歳)                                        | 一五五二 | 天文二十 | 5                                              | 7 晴信の母大井夫人没。(五十五歳)                                        |
| 一五五三 | 天文二十 | 4                                              | 11 太郎義信、今川義元の子を娶る。                                        | 一五五三 | 天文二十 | 4                                              | 11 太郎義信、今川義元の子を娶る。                                        |
| 一五五五 | 弘治元  | 4                                              | 9 晴信、葛尾城を攻略。村上義清、長尾景虎を頼る。8 晴信、景虎と川中島に戦つ。(第一回川中島戦)         | 一五五五 | 弘治元  | 4                                              | 9 晴信、葛尾城を攻略。村上義清、長尾景虎を頼る。8 晴信、景虎と川中島に戦つ。(第一回川中島戦)         |
| 一五五七 | 弘治三  | 7                                              | 19 晴信、景虎川中島に戦つ。(第二回川中島戦)。閏10・5 今川義元の調停で甲、越の和成る。           | 一五五七 | 弘治三  | 7                                              | 19 晴信、景虎川中島に戦つ。(第二回川中島戦)。閏10・5 今川義元の調停で甲、越の和成る。           |
| 一五五八 | 弘治四  | 8                                              | 甲、越両軍、水内郡上野原に戦つ。(第三回川中島戦)。11 19 晴信、女北条氏政妻の安産を富士御室浅間神社に祈る。 | 一五五八 | 弘治四  | 8                                              | 甲、越両軍、水内郡上野原に戦つ。(第三回川中島戦)。11 19 晴信、女北条氏政妻の安産を富士御室浅間神社に祈る。 |
| 一五五九 | 永禄一  | 5                                              | 信玄、信濃松原社に祈願文を納める。(一信玄)の初見。                                | 一五五九 | 永禄一  | 5                                              | 信玄、信濃松原社に祈願文を納める。(一信玄)の初見。                                |
| 一五六〇 | 永禄二  | 9                                              | 10 甲、越両軍、川中島に戦い、信玄の弟信繁が戦死する。(第四回川中島戦)                     | 一五六〇 | 永禄二  | 9                                              | 10 甲、越両軍、川中島に戦い、信玄の弟信繁が戦死する。(第四回川中島戦)                     |
| 一五六四 | 永禄七  | 8                                              | 川中島対陣(第五回川中島戦)。                                           | 一五六四 | 永禄七  | 8                                              | 川中島対陣(第五回川中島戦)。                                           |
| 一五六五 | 永禄八  | この年快川国師、恵林寺へ再入山。                               | この年快川国師、恵林寺へ再入山。                                          | 一五六五 | 永禄八  | この年快川国師、恵林寺へ再入山。                               | この年快川国師、恵林寺へ再入山。                                          |
| 一五六六 | 永禄九  | 11 勝頼、織田信長の義女遠山氏を娶る。                           | 11 勝頼、織田信長の義女遠山氏を娶る。                                      | 一五六六 | 永禄九  | 11 勝頼、織田信長の義女遠山氏を娶る。                           | 11 勝頼、織田信長の義女遠山氏を娶る。                                      |
| 一五六七 | 永禄十  | 9 29 上野真輪城を攻略する。                               | 9 29 上野真輪城を攻略する。                                          | 一五六七 | 永禄十  | 9 29 上野真輪城を攻略する。                               | 9 29 上野真輪城を攻略する。                                          |
| 一五六八 | 永禄十一 | 10 19 信玄の長子義信没。11 信玄の女お松、信長の嫡子信忠と婚姻。           | 10 19 信玄の長子義信没。11 信玄の女お松、信長の嫡子信忠と婚姻。                      | 一五六八 | 永禄十一 | 10 19 信玄の長子義信没。11 信玄の女お松、信長の嫡子信忠と婚姻。           | 10 19 信玄の長子義信没。11 信玄の女お松、信長の嫡子信忠と婚姻。                      |
| 一五六九 | 永禄十二 | この年、今川氏真、甲斐への堀の輸送を止める。勝頼の子信勝誕生。                | この年、今川氏真、甲斐への堀の輸送を止める。勝頼の子信勝誕生。                           | 一五六九 | 永禄十二 | この年、今川氏真、甲斐への堀の輸送を止める。勝頼の子信勝誕生。                | この年、今川氏真、甲斐への堀の輸送を止める。勝頼の子信勝誕生。                           |
| 一五六〇 | 永禄十三 | 2 信玄、徳川氏と戦、遠州郡の略取を盟約。12 13 駿府を占領。氏真、掛川に逃げる。    | 2 信玄、徳川氏と戦、遠州郡の略取を盟約。12 13 駿府を占領。氏真、掛川に逃げる。               | 一五六〇 | 永禄十三 | 2 信玄、徳川氏と戦、遠州郡の略取を盟約。12 13 駿府を占領。氏真、掛川に逃げる。    | 2 信玄、徳川氏と戦、遠州郡の略取を盟約。12 13 駿府を占領。氏真、掛川に逃げる。               |
| 一五六一 | 永禄十四 | 4 將軍義昭・信長、種虎に甲・越和議を重ねて勧める。この年信玄、駿河・武蔵上野・相模と北戦。 | 4 將軍義昭・信長、種虎に甲・越和議を重ねて勧める。この年信玄、駿河・武蔵上野・相模と北戦。            | 一五六一 | 永禄十四 | 4 將軍義昭・信長、種虎に甲・越和議を重ねて勧める。この年信玄、駿河・武蔵上野・相模と北戦。 | 4 將軍義昭・信長、種虎に甲・越和議を重ねて勧める。この年信玄、駿河・武蔵上野・相模と北戦。            |
| 一五六二 | 永禄十五 | 7 28 信玄の妻三条氏没。(五十歳)                            | 7 28 信玄の妻三条氏没。(五十歳)                                       | 一五六二 | 永禄十五 | 7 28 信玄の妻三条氏没。(五十歳)                            | 7 28 信玄の妻三条氏没。(五十歳)                                       |
| 一五六三 | 永禄十六 | 12 本願寺御呪。信玄に誼みを通ずる。                            | 12 本願寺御呪。信玄に誼みを通ずる。                                       | 一五六三 | 永禄十六 | 12 本願寺御呪。信玄に誼みを通ずる。                            | 12 本願寺御呪。信玄に誼みを通ずる。                                       |
| 一五六四 | 永禄十七 | 11 海賊衆を伊勢に募る。12 27 北条氏政と義経を交換、甲、相模復活。          | 11 海賊衆を伊勢に募る。12 27 北条氏政と義経を交換、甲、相模復活。                     | 一五六四 | 永禄十七 | 11 海賊衆を伊勢に募る。12 27 北条氏政と義経を交換、甲、相模復活。          | 11 海賊衆を伊勢に募る。12 27 北条氏政と義経を交換、甲、相模復活。                     |
| 一五六五 | 永禄十八 | 5 信玄、將軍義昭の内書を受ける。                              | 5 信玄、將軍義昭の内書を受ける。                                         | 一五六五 | 永禄十八 | 5 信玄、將軍義昭の内書を受ける。                              | 5 信玄、將軍義昭の内書を受ける。                                         |
| 一五六六 | 永禄十九 | 9 29 山県昌景の兵、甲府を出発。                             | 9 29 山県昌景の兵、甲府を出発。                                        | 一五六六 | 永禄十九 | 9 29 山県昌景の兵、甲府を出発。                             | 9 29 山県昌景の兵、甲府を出発。                                        |
| 一五六七 | 永禄二十 | 10                                             |                                                           |      |      |                                                |                                                           |

清和天皇——(中略)——源義光(新羅三郎)——(中略)——信義(甲斐武田氏)



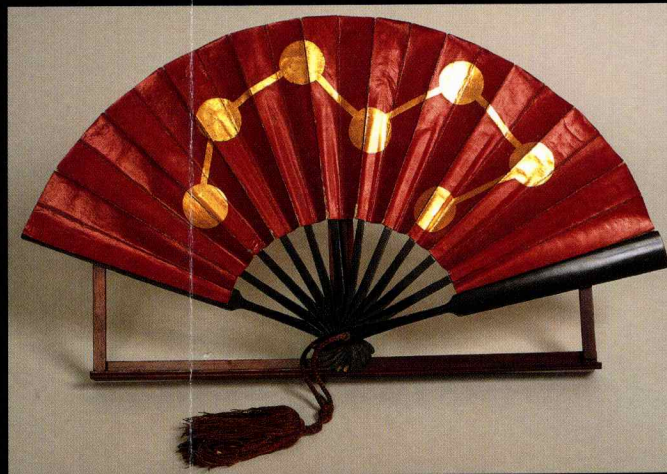
武田信玄公花押

道(伊豆大島住)——信正——(伊豆大島より江戸へ出府)  
 信興(表高家五百石)——信安——信明——護信——  
 信典——信之——崇信——信任——信保——  
 昌信——邦信——英信



孫子の旗

長さ 376cm × 幅 83cm



七星軍扇（戦国時代）



信玄公軍扇（戦国時代）

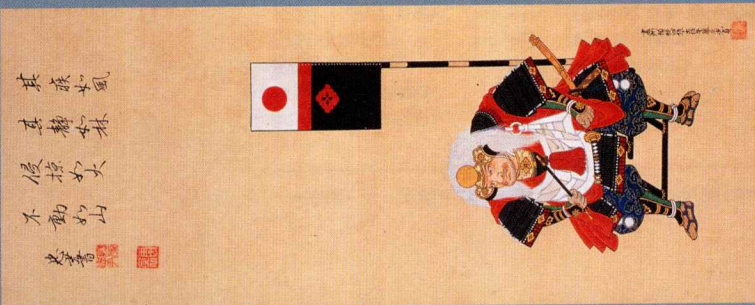


太刀「吉岡一文字」（重要文化財）



# 蘇る戦国の遺香

大正八年の神社創建以来、全国の武田家関係者より、ゆかりの遺宝を奉納いただき、昭和四十七年に開館いたしました。収蔵品に對致しておりますと、戦国の世に文字通り命を賭け、天下統一の夢に心血を注いだ武士達の情熱を感じずにはられません。どうぞ、ゆつくりとご覧下さい。



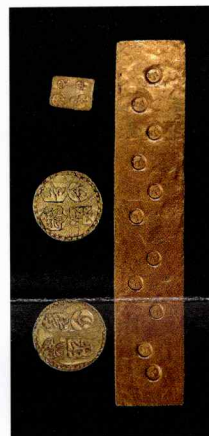
信玄公画像 佐光貞作  
(江戸時代)



金小美南蛮胴具足  
「武田家相伝」(戦国時代)



武田二十四将図 (江戸中期)



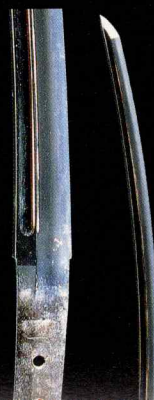
甲州金



七星軍扇 (戦国時代)



信玄公軍扇 (戦国時代)



同一文字 (重要文化財)

